

# 農産物朝市直売所通信

VOL.19

如月 (きさらぎ)



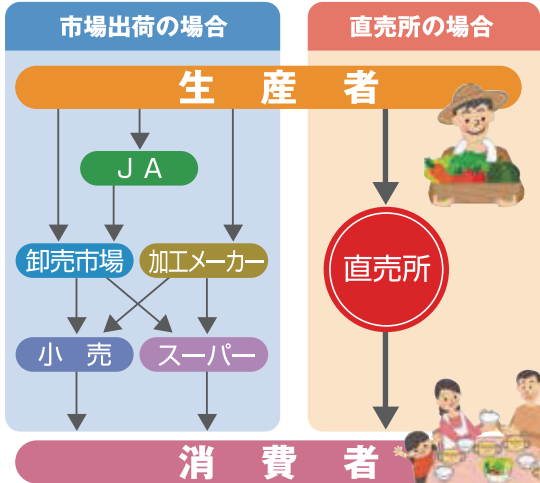
梅のつぼみがほころぶ季節となり、春の訪れが待ち遠しく感じますね。農産物朝市直売所も冬野菜から春野菜の季節となりました。

**野菜の流通について考えてみよう！**

私たちが食べる野菜の約7割は卸売市場を経由していると言われています。昔は八百屋で野菜を購入していました。しかし現在では流通が複雑かつ多様化しています。

そんな中、各地で出来た直売所は生産者の顔が見え、新鮮で安全・安心な農産物を提供する場として、地産地消に対する消費者のニーズの高まりもあり、取扱高は増大しています。

JA大阪北部農産物朝市直売所は生産者と消費者を結ぶ架け橋になりたいと日々頑張っています。



## 野菜のちょっとした豆知識



**大根**

日本最古の歴史書(712年)恋歌の中に女性の腕に例えられた歌があります。

日本人の大根の消費量は世界有数と言われています。長い歴史の中から多彩な調理法や保存法が生まれました。

**ほうれん草**

江戸時代に日本に伝えられたとされています。栄養価が高く、日本人に親しまれています。

**ネギ**

奈良時代の「日本書紀」(720年)に記載があり、奈良時代には伝来していたとされます。そして、平安時代には栽培方法まで記載された書物があり、主要野菜になっています。

**ブロッコリー**

実際に私たちが食しているのは開花前のツボミです。もちろん、茎もビタミンCが含まれています。残さずに食べて下さいね。



イベント  
開催

**農産物朝市直売所に大阪産の海の幸がやってきます。**

JA(大阪北部農業協同組合)とJF(大阪府漁業協同組合連合会)とのコラボにより、ボイルダコ・しらすの釜揚げ・干物などを販売します。この機会に、大阪産の海の幸を購入してみませんか？

開催日時 **2月15日(日曜日) 10:00~12:00頃**

場所 **農産物朝市直売所  
(みのおキューズモールふれあいパーク北側)**

